

掛田自治協議会からのお知らせ 掛田の広場



第21号
2019年12月26日
掛田自治協議会
＜発行責任者＞
会長 佐藤隆昭



10/12 20:30

大手橋から増水中の下流を望む



10/13 1:50

下川原大橋での排水作業



10/13 7:30

町北橋より下流を望む



荒井地内の土砂崩れ(10月下旬)

早めの避難を呼びかける!!

10月12日、日本各地を襲った台風19号により全国では多数の死者、行方不明者が出ました。
私達消防団は、掛田地区でもその夜、強い雨に打たれながら、ポンプ車に乗り、地域内の住人に避難するよう呼びかけを行いました。
その結果、200名を超える人達が、霊山中央交流館に避難してくれました。幸いにも地域から死者は出ませんでした。今後の災害の時どうなるか分かりませんが、うるさいと言われても避難させるべきだし、後悔してからは遅いと感じました。県内では死者も出ましたし、全国で多くの人が亡くなっています。こうした事実を、避難されなかった方々に知ってもらい、考えてほしいと思います。

私達、地域の消防団に求められる役割は多様化して、一層重要なものになっていると感じています。

伊達市消防団霊山支団
第四分団第一部長 大竹 重政



日向前団地公園での消火訓練

10月20日、台風直後に地元消防団・中央消防署東分署・自治協議会環境防災部の協力を頂き防災訓練を実施した。
日向前団地公園に80名が参加し、水消火器での消火訓練、又、集会所で通報訓練、東分署の方から防災の心得や、各家に火災報知器の取り付け、防災グッズ備え等の講話を聞き、防災意識を高めた。
その後、炊き出し訓練の非常食を参加者で賞味した。
終了後は、団地恒例の芋煮会を行い、お互いの親睦を深めた。今後も防災訓練を行う予定。
日向前団地 小松田道雄

非常時に備え防災訓練を実施

山形の文翔館を見学

第2回掛田高齢者講座

市教育委員会が掛田高齢者を対象に第2回学習会を9月18日に開催しました。
今回は、山形市の文翔館(旧県庁、旧議事堂)と村山市の東沢バラ公園を見学して来ました。講座生22名が参加し、お互いに親睦を深め、潤いのある生活を養う機会となりました。
阿部 隆雄



東沢バラ園での記念写真

続いています日向前元気づくり会

伊達市内で100か所を超えたといわれる「元気づくり会」。日向前行政区では始めてから3年が経過しました。30分のトレーニング、休憩ののち簡単なレクリエーション(風船バレーは大騒ぎです)そして最後にストレッチで終了します。1時間半かかります。

通常7人前後で行っていますが、10人を超える時は賑やかで楽しくなります。休憩時間は水分補給、世間話に花が咲きます。話が長くなり、レクリエーションが中止になってしまふこともしばしば。
掛田では田沢元気づくり会と2か所です。
参加はいつでも歓迎ですのでお待ちしています。
八島 豊吉



日向前元気づくり会メンバー

亀岡神社境内の清掃奉仕作業

10月9日、秋の例大祭を前に老人クラブ掛田第二・第三松寿会では、今年も有志により地域奉仕事業として亀岡神社境内の清掃作業を実施しました。
奉仕者は21名でした。写真



鈴木 友治

イベントのお知らせ

- 掛田初詣情報
掛田では次の三神社で初詣の準備をしています。参拝してみたいはいかがでしょうか。
☆亀岡神社 西裏 ☆秋葉神社 北町 ☆愛宕神社 八幡内
- 掛田地区老人クラブ協議会新年会
1月10日(金) 11時 すゞきや
- 掛田婦人会新年会
1月30日(木) 17時30分 伊達の郷 道の駅りょうぜん
- 成人式
1月12日(日) 10時から 霊山中央交流館大ホール

中学2年生のボランティア

11月1日、霊山中学校2年生20名がボランティアで体育館床のモップ掛けや、玄関のガラス拭き、駐車場の落葉はき掃除等を行いました。また、プランター2鉢にピオラを植栽し持参して頂き、さっそく玄関前に飾りました。
優しい心遣いに感謝致します。



広い体育館をピカピカに!!

花いっぱい運動

11月5日「花いっぱい運動」として、霊山地区緑化推進委員会から掛田自治協議会に配布されたチューリップ30球、ピオラ苗50ポットの植栽を実施。役員4名の協力を得て、プランター4鉢に植栽した。また、体育館脇花壇、南側花壇にも植栽を行った。来春には可愛い花が咲き、皆さんを楽しませてくれることだろう。



花いっぱい運動 植栽

編集後記

令和元年がまもなく終わる。今年は、猛暑、豪雨、台風等々災害の多い年であった。
特に、台風19号は各地で猛威を振るい、当地にも大きな爪痕を残した。土木、農林、家屋等に甚大な被害を被った。
川や側溝があふれ、家屋が危ないと200余名の避難者が霊山中央交流館で一晩を明かした。
来年は、東京五輪の年。災害のない明るい年であってほしい。

お問い合わせ先 霊山中央交流館
電話 586-1314 FAX 586-3391
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp



「相馬福島道路」関連工事が進む 掛田地区

霊山IC(インターチェンジ)から上保原のIC間に四つのトンネルと五つの橋が建設されます。

掛田字宮内地区では令和3年3月の開通を目指し「仮称掛田橋」と「仮称掛田トンネル」の工事が進んでいます。

掛田橋(175m)橋梁工事では、巨大な三基の橋柱が完成し橋桁設置工事が行われています。(写真上)

掛田トンネル(421m)工事は6月に安全祈願祭を挙行し本格的な掘削

が続いて、現在300m付近を掘削中で来年5月には完成し、舗装工事へ引き継がれる予定です。(写真下 トンネル起点側完成イメージ)

また、相馬福島道路と市道掛田小国線は町境で斜め交差するため、長さ約50メートルの大型ボックスカルバート(ガード)が完成し今後土盛り工事等で高速道路として仕上げて行くとの事。

(写真中 右掛田方面、左小国方面、前方柱田・上保原方面) 佐藤 隆昭



理事長塙さんと笑顔でパチリ



「グラウンドワーク笠間」での研修風景

10月5日、茨城県笠間市、町の駅笠間宿で「NPO法人グラウンドワーク笠間」理事長の塙さんから「地域の未来に笑顔の種をまこう」をテーマに講話を聞きました。

今、人生100年の時代、「支えられる側から自立へ、少しでも支える側に、そして、人のために無償の汗を流す覚悟で」を合言葉に、イキイキと活動されており、学ぶ事の多い研修でした。

また、当日は公園の広場で「新栗祭り」が開催されており大賑わいのイベントも見学できました。

佐藤 吉彦



大賑わいの新栗祭り

茨城県笠間市にて研修 まちづくりを学び新栗祭りを見学



シルバー作品展全体風景



ずらりと並んだ作品



会話が弾む展示会場

第35回シルバー作品展は、10月26日、27日の両日、霊山中央交流館で、文化祭と同日開催で行われました。

第35回シルバー作品展

一年間精を出して作り上げた作品、作物等741点がずらりと並び、来場者は目を見張り、見入っていました。野菜の即売が行われ、大盛況でした。



松寿会スポーツ民踊



さくら会スポーツ民踊



文化祭展示風景

第47回文化祭

第47回霊山町文化祭が10月26日・27日に霊山中央交流館で開催されました。幼稚園児の可愛いアトラクションに始

まり、式典の後、芸能発表では一年間の練習の成果を発表し合い、来場者と一体となり盛り上がりました。又各小中学生皆さんの作品も展示されました。

寸劇では初期症状の現れる特徴を、老人に扮して軽妙なコントで聴衆を笑わせながら表現すると共に、資料を映写し分かりやすく講演されました。



寸劇で大爆笑

認知症の理解と予防法 軽妙なコントで笑いを誘う

12月7日、プライムケア桃花林所属「認知症認定看護師」大橋珠樹さんと喜樹座 団員園田さんをお迎えして「認知症と人生会議の大切さ」の講演会を開催しました。



5周年記念に集う

ヨッテミ満5年を迎えて

ヨッテミは十月でオープン満5年を迎えました。お陰様で地域の皆様の憩いの場として沢山の方にご利用頂いております。オープン満5年を記念して、11月1・2・3日の3日間を通してイベントを開催いたしました。1日目：天蚕の会展示会、2日目：ヨッテミオリジナルカレーの販売、3日目：カラオケ大会を開催いたしました。三日間とも多くの皆様にお越し頂き、良いイベントとなりました。理事・スタッフ一同、気持ちを新たに、次のステップへの意欲が湧きました。

理事長 大橋イツ子

八島 利幸